

カシノナガキクイムシと その仲間

主要日本産ナガキクイムシ科
(Platypodidae)
簡易同定用写真集



国立研究開発法人 森林研究・整備機構

森林総合研究所

Forestry and Forest Products Research Institute

ナガキクイムシ科

概要

アフリカおよび東南アジアを起源とし、熱帯・亜熱帯地域に種類が多く、記載種は1000種以上知られている。

日本では3属19種知られており、ここでは主要種について図示する。

形態・分類

一般にクイムシよりも大きく、細長い長円筒形で、両側縁は平行する。色彩は光沢のある淡褐色～暗褐色。

オスは、上翅斜面部(先端の斜め部分)に突起を備えることが多く種の特徴が出やすいことから、図鑑等ではオスのみが図示される事が多い。ここでは背面と側面の写真を掲載し、比較しやすいようにしている。

メスは、前胸背中央下部分に点刻・円孔群があり、種の区別点となる(参考文献:森林昆虫 総論・各論、p208、小林富士雄・竹谷昭彦 編者、養賢堂)。

クイムシ科(Scolytidae)は、ナガキクイムシ科と比べて頭部が前胸部より幅狭いこと、各脚の跗節の第1節が短いこと、等を区別点とする。

同定の際の着眼点

1. 体長(種内のサイズ変異が他の甲虫より少ない)
2. 上翅斜面部の突起(特にオス)
3. 前胸背中央の点刻・円孔(特にメス)

※ これらに特に注目して観察する。



カシノナガキクイムシ ♂ 4.5 mm ♀ 4.8 mm

Platypus quercivorus (Murayama)

分布:本州、四国、九州、奄美大島、沖縄島; 東南アジア.



カシノナガキクイムシ太平洋型 ♂ 4.9 mm ♀ 5.2mm

分布:本州、九州、屋久島、石垣島、台湾.



ヨシブエナガキクイムシ ♂ 3.4 mm ♀ 3.6 mm
Platypus calamus Blandford

分布：北海道、本州、四国、九州、南西諸島；朝鮮半島、台湾。



カギナガキクイムシ ♂ 3.6 mm ♀ 4.0 mm

Platypus hamatus Blandford

分布：北海道、本州、九州。



ルイスナガキクイムシ ♂ 5.6 mm ♀ 5.8 mm

Platypus lewisi Blandford

分布：北海道、本州、四国、九州；朝鮮半島、台湾、中国、インド。



チュウガタナガキクイムシ ♂ 5.2 mm ♀ 5.6 mm

Platypus modestus Blandford

分布：本州、九州；台湾。



トガリバハネナガキクイムシ ♂ 4.5 mm

Platypus solidus Walker

分布：本州、九州、南西諸島；朝鮮半島、東南アジア、大洋州



シナノナガキクイムシ ♂ 5.0 mm ♀ 5.5 mm

Platypus severini Blandford

分布：北海道、本州、四国、九州、台湾



カシノコナガキクイムシ ♂ 3.5 mm ♀ 3.6mm

Crossotarsus simplex Murayama

分布：本州、四国、九州、南西諸島；台湾.



ヤチダモノナガキクイムシ ♂ 5.5 mm ♀ 5.7 mm

Crossotarsus niponicus Blandford

分布：北海道、本州、四国、九州；台湾.



マルオナガキクイムシ ♂ 2.8 mm
Crossotarsus emacipatus Murayama
分布:九州;台湾.



ソトハナガキクイムシ ♂ 2.8 mm
Crossotarsus externedentatus (Fairemaire)
分布:九州、南西諸島;東南アジア



トゲナガキクイムシ ♂ 3.0 mm ♀ 3.2 mm
Diapus aculeatus Blandford
分布：本州、四国、九州；インド、ジャワ.